

令和2年度事業報告

事業の概況

現在の社会・経済の状況は、新型コロナウイルス感染症の動向に左右される極めて不安定な状況が長期間継続し、当協会の令和2年度の事業実施にも、多大な影響を与えました。

まず、一般技能検定に関しましては、前期技能検定が新型コロナウイルス感染症の影響により、全国的に取り止めとなりました。しかし、11月から2月にかけて予定されていた後期技能検定につきましては、実施期間中に第3次感染が拡大し、続行が危ぶまれる局面もありましたが、関係各位のご支援をいただき、なんとか予定の日程を終了することができました。

後期技能検定の受検申請者数は、前年より151人多い1,102人でした。中止となった前期分の1,120人と併せて2,222人であり、例年並みの申請者数となっています。

一方、外国人技能実習生向けの技能検定は、令和2年度も検定ニーズに応えるべく円滑な実施に努めてまいりましたが、コロナ禍の影響により技能実習生の入国が激減し、来日1年目で受検する基礎級検定受検者が途絶えました。反面、来日3年目で受検する随時3級や来日5年目で受検する随時2級の受検者は着実に増加しています。

技能検定の普及拡大は本県産業の発展のためにも大切なテーマであり、協会としても、感染予防に最大限、留意しながら検定業務を進めてまいります。

次に、若年技能者の育成や若い世代への技能の普及啓発を図る地域技能振興コーナー事業につきましても他事業と同様に新型コロナウイルス感染症への対策を優先したことにより、イベント会場での「ものづくり体験教室」の全面的な取り止め、企業や学校でのものづくりマイスターによる普及啓発活動の縮小を余儀なくされました。

このような中でも、11月13日から愛知県で開催されました技能五輪全国大会では、YKKの中川健斗さんが「フライス盤部門」で昨年に引き続き銅賞を受賞し、敢闘賞は「フライス盤部門」でYKKの早瀬修斗さん、「機械組立て部門」でYKKの杉本翔希さん、「情報ネットワーク施工部門」で北陸電気工事の古田雄大さんの3名が受賞するなど、若手技能者の育成面では一定の成果を上げることができたと考えております。

当協会の財務状況も、外国人技能検定受検者数の落込みを受け、令和2年度の決算は厳しいものと予想していましたが、後期技能検定が実施できたことなどから収支均衡を維持することができました。しかしながら、令和3年度においても外国人技能実習生が入国できない状況が続き、財務面では厳しい状況が継続するものと思われれます。

このような厳しい環境下ではありますが、当協会といたしましては、県内企業や技能者の方々の技能検定受検や技能振興へのニーズに応じてまいりますので、会員各位の当協会事業への変わらぬご支援ご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。

《一般会計事業》

1 総務関係

(1) 会議の開催等

区 分		日 時	会 場	審 議 内 容
総 会	第41回	令和2年5月25日(月)	富 山 県 民 会 館	令和元年度事業及び決算報告、令和2年度事業計画及び予算・役員の選任等
理 事 会	第46回	令和2年5月25日(月)	富 山 県 民 会 館	第41回通常総会提出議案
常 任 理 事 会	第95回	令和2年10月27日(火)	富 山 県 民 会 館	上半期業務状況
	第96回	令和3年3月23日(火)	富 山 県 民 会 館	第42回通常総会議案
表彰審査委員会		令和2年10月27日(火)	富 山 県 民 会 館	協会長表彰者の決定

(2) 表 彰

① 令和2年度技能者等表彰

「技能検定関係表彰者」及び「すぐれた技能者」の表彰

開催日及び会場 令和2年11月26日(木) 富山県民会館

表 彰 区 分	被表彰者数(人)	備 考
認定職業訓練功労者	—	協会表彰規程 6条1号
技能検定委員功労者	2	〃 9条1号
すぐれた技能者	25	〃 11条
計	27	

② 令和2年度技能五輪(第58回)代表者表彰

技能五輪全国大会の富山県予選大会を技能検定試験と同時に開催し、成績優秀者を技能五輪全国大会へ派遣

開催日及び会場 令和2年10月28日(水) 富山県民会館

職 種	氏 名	所 属
機 械 組 立 て	杉 木 翔	YKK株式会社 工機技術本部
旋 盤	喜 多 野 彩 香	YKK株式会社 工機技術本部
機 械 製 図	前 田 恵 也	北陸職業能力開発大学校
〃	金 谷 時 定	北陸職業能力開発大学校
電 工	中 曾 根 嶺	北陸電気工事株式会社

(3) 広 報

区 分	発行又は実施時期	内 容
ポ ス タ ー 等	随 時	技能検定受検案内、ポスターの配布
そ の 他 の 広 報	随 時	職業訓練事業及び技能検定事業の内容を県、市町村の広報誌、組合団体及び事業所の機関誌に登載
ホ ー ム ペ ー ジ	随 時	事業計画・収支決算書・財務諸表の公開 技能検定受検案内や講習会開催予定等の掲載

(4) 会員の状況

(単位：社・団体)

区分	会員数	前年度会員数	年度内加入数	年度内脱会数	翌年度当初 会員数
団 体 会 員		63	—	1	62
企 業 会 員		77	—	—	77
計		140	—	1	139

(加入会員名)

該当なし

(脱会会員名)

トヤマウツディカルスクール

2 職業能力開発事業

(1) 職業訓練指導員養成講習（48時間講習）の実施

職業訓練指導員の養成講座を6日間にわたり開催

開催年月日	受講者数(人)	開催場所
令和3年2月10日(水)、12日(金)、13日(土)、 令和3年2月18日(木)、19日(金)、20日(土) の6日間	15	富山市職業訓練センター

(2) 管理監督者訓練の実施

企業の第一線の監督者に求められる監督能力を向上させるために特別に研究されたTWI方式訓練。仕事の教え方(JI)、改善の仕方(JM)、人の扱い方(JR)、安全作業のやり方(JS)を内容とする。

訓練項目	実施回数(回)	受講者数(人)	受講企業
仕事の教え方(JI)	1	7	(株)小松製作所
人の扱い方(JR)	1	7	〃
仕事の教え方(JI)	1	11	(株)北越
計	3	25	

(3) 職業能力開発向上研修の実施

レディメイド講習：生産・物流・品質管理、安全衛生管理、意識・働き方改革、階層別研修等
オーダーメイド講習：テーマや日数等を企業のニーズに応じて実施

講習項目	コース	受講(人)	開催場所
レディメイド講習			
機械保全	1	26	ステップアップ富山教室
フォローアップ研修②	1	1	〃
企業人としての心構え	1	1	〃
管理職・職長 実践研修	2	3	〃
計	5	31	
オーダーメイド講習			
機械検査技術	1	7	YKK(株)
合計	6	38	

3 技能検定試験実施事業

(1) 一般技能検定試験実施事業

技能検定は、働く人々の技能を職種ごとに一定の基準によって評価し、これを公証する国家検定。職種ごとに、特級、1級、2級に区分するものと、単一等級で行われるものがある。

① 日 程

項 目	前 期	後 期
公 示 年 月 日	令和 2年 3月 2日(金)	令和 2年 9月 1日(火)
職 種 数	(38)	50(特級を含む)
作 業 数	(62)	58
受検申請者数(人)	(1,120)	1,102
実施試験実施年月日	中 止	令和2年12月4日(金)から 令和3年2月21日(日)まで
実技試験実施会場数		約40箇所
実技試験実施延日数		約90日間
学科試験実施年月日		令和3年1月24日(日)
		令和3年1月31日(日)
		令和3年2月7日(日)
	令和3年2月11日(日)	
合格発表年月日		令和3年2月14日(日)
合格発表年月日		令和3年3月19日(金)

★ 金属熱処理を除く3級職種

② 受検申請者数及び合格者数

区 分		受検申請者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)
前 期	1 級	—	—	—
	単一等級	—	—	—
	2 級	—	—	—
	3 級	—	—	—
	計	—	—	—
後 期	特 級	52	10	19.2
	1 級	284	159	56.0
	単一等級	24	23	95.8
	2 級	434	218	50.2
	3 級	308	215	69.8
	計	1,102	625	56.7
合 計		1,102	625	56.7

③ 受検申請者数、実施職種数・作業数の推移

年 度	H28		H29		H30		R1		R2	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
職 種 数	38	42	38	43	35	47	35	46	—	50
作 業 数	58	47	61	47	54	50	58	48	—	58
申請者数(人)	2,214		2,207		2,236		2,198		1,102	

(2) 外国人技能実習生対象の技能検定試験

① 基礎級(H29に基礎2級から名称変更)

実習1年目に受検(学科試験と実技試験両方とも合格により実習期間が通算3年まで延長可能となる)

② 随時3級

実習3年目に受検(実技試験合格により実習期間が通算5年まで延長可能となる)

③ 随時2級

実習5年目(最終年)に受検

【各級ごとの実施状況】

区 分	職種数	作業数	申請者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)
基 礎 級	44	60	1,217	1,173	96.4
随 時 3 級 〃(うち実技)	46	63	1,325 (1,288)	1,101 (834)	83.1 (64.8)
随 時 2 級 〃(うち実技)	23	28	128 (121)	48 (47)	37.5 (38.8)

※ 随時3級及び随時2級の受検にあたって、実技試験は必須であるが学科試験は任意

④ 実施職種数・作業数、受検申請者数の推移

年 度		H28	H29	H30	R1	R2
基 礎 級	職 種 数	38	39	45	45	44
	作 業 数	48	44	60	62	60
	申請者数(人)	1,270	1,431	1,430	1,752	1,217
随 時 3 級	職 種 数	11	29	36	38	46
	作 業 数	11	32	45	49	63
	申請者数(人)	35	375	739	1,045	1,325
随 時 2 級	職 種 数	—	—	—	4	23
	作 業 数	—	—	—	4	28
	申請者数(人)	—	—	—	8	128

4 技能評価・技能向上の推進

(1) コンピュータサービス技能評価試験

「ワープロ」、「表計算」、「データベース」の3部門で事務処理上必要なパソコン処理能力を評価。

認定試験(認定施設実施)

区 分	ワ ー プ ロ			表 計 算			計			合計
	1級	2級	3級	1級	2級	3級	1級	2級	3級	
申請者数(人)	-	104	178	5	83	194	5	187	372	564
合格者数(人)	-	88	166	3	61	183	3	149	349	501
合格率(%)	-	84.6	93.3	60.0	73.5	94.3	60.0	79.7	93.8	88.8

(2) ビジネス・キャリア検定試験

厚生労働省が定める職業能力評価基準に準拠し、職務遂行上の知識と業務能力の評価を行うことを目的とした試験。試験分野は、「人事・人材開発・労務管理」、「経理・財務管理」、「営業・マーケティング」、「生産管理」、「企業法務・総務」、「ロジスティクス」、「経営情報システム」、「経営戦略」の8部門。

区 分		2 級	3 級	BASIC 級
前 期	実 施 日	令和2年10月4日(日)		—
	会 場	富山県民会館		—
	試験単位	15	15	—
	申請者数(延人)	74	51	—
	受検者数(延人)	65	46	—
	合格者数(延人)	35	35	—
	合格 率 (%)	53.8	76.1	—
後 期	実 施 日	令和3年2月21日(日)		—
	会 場	富山県中小企業研修センター		—
	試験単位	17	14	2
	申請者数(延人)	65	58	15
	受検者数(延人)	56	52	13
	合格者数(延人)	28	33	12
	合格 率 (%)	50.0	63.5	92.3

(3) 第15回若年者ものづくり競技大会への派遣(中止)

職業能力開発施設や工業高校等に在学する満20歳以下の若年技能者向けの技能競技全国大会への派遣

開催日及び会場 令和2年7月29日(水)～30日(木) 広島県

※ 上記日程での開催が予定されていたが、コロナ感染症拡大の影響により、大会の開催が取り止めとなった。

(4) 第58回技能五輪全国大会への参加

県予選会の選抜者等、原則満23歳以下の若手技能者を技能レベルの日本一を競う全国大会へ派遣

開催日及び会場 令和2年11月13日(金)～16日(月) 愛知県

派 遣 者 12名

入 賞 状 況 銅賞 1名(フライス盤 中川 健斗)

職 種 名	氏 名	職 種 名	氏 名
機 械 組 立 て	杉 木 翔	フ ラ イ ス 盤	早 瀬 修 斗
〃	杉 本 翔 希	〃	中 川 健 斗
機 械 製 図	前 田 恵 也	電 工	中 曾 根 嶺
〃	金 谷 時 定	〃	中 島 崇 利
旋 盤	喜 多 野 彩 香	情報ネットワーク施工	古 田 雄 大
〃	濱 松 真 之 介	〃	野 ツ 俣 翔 也

≪ 特別会計事業 ≫ 厚生労働省からの受託事業

1. 若年技能者人材育成支援等事業（富山県技能振興コーナー）

若者のものづくり・技能離れが見られる中、ものづくりマイスター等の活用により熟練技能の継承、時代のニーズに対応できる若年技能者の育成、若者が進んで技能者を目指す環境の整備を図る。

事業概要

I 地域における技能振興事業

事業区分	内 容
1. 技能五輪全国大会予選の実施等	<p>(1) 技能五輪全国大会の予選の実施 電気職種の富山県予選会を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日 時 令和2年12月24日（木） ・場 所 北陸電気工事㈱能力開発センター ・参加者 2名 <p>(2) 技能五輪全国大会及び若年者ものづくり競技大会への参加支援の実施</p> <p>① 若年者ものづくり競技大会 令和2年7月29日(水)～30日(木) 広島県 ※上記日程での開催が予定されていたが、コロナ感染症拡大の影響により大会の開催が取り止めとなった。</p> <p>② 技能五輪全国大会 令和2年11月13日(金)～16日(月) 愛知県 出場選手2名、指導者1名の旅費及び工具の運搬費を支援</p>
2. ものづくりの魅力、技能者の持つ技能を伝えるための取組	<p>(1) 熟練技能者の活用</p> <p>① 企業と連携したイベントの実施</p> <p>ア ものづくりフェアの実施 （北陸コカ・コーラサマーフェスティバル）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日 時 令和2年8月30日（日）10:00～16:00 ・場 所 北陸コカ・コーラボトリング砺波工場内 特設ステージ <p>※上記日程での開催が予定されていたが、コロナ感染症拡大の影響によりものづくりフェアの開催が取り止めとなった。</p> <p>イ ものづくりフェアの実施（とやま環境フェア）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日 時 令和2年12月1日(火)～令和3年1月11日(月) ・場 所 Web上の特設ページ ・事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○ ものづくりマイスター等による実演風景の展示 ○ 若年技能者の人材育成、技能尊重気運の醸成活動紹介 <p>② ものづくりマイスター、ITマスター以外の熟練技能者等を派遣した実技指導企業、業界団体、高校等からの要請を受けて熟練技能者を派遣し実技指導を行った。</p>

事業区分	内 容		
	対象者	件数	延べ受講者数(人日)
	企業及び業界団体	—	—
	高校以上の学校	5	165
	小学校、公民館等	—	—
	計		165
	<p>③ 各種団体等と連携したものづくり体験教室の実施 ※コロナ感染症拡大の影響によりものづくり体験教室の開催が取り止めとなった。</p> <p>④ 技能五輪全国大会を活用した技能の理解促進 第58回技能五輪全国大会見学バスツアー ・日 時 令和2年11月14日(土) 日帰り ・場 所 愛知県国際展示場(メイン会場) ・対象者 学生及び若年技能者 ※コロナ感染症拡大の影響により技能五輪全国見学バスツアーが取り止めとなった。</p> <p>⑤ 「グッドスキルマーク」認定事業(認定済) 特級技能士、一級技能士等が駆使した製品等に表示するロゴマーク (有)北辰工業所 鋳造1級技能士 定塚康宏氏 ・認定製品【砂型鋳物製品銅鍋】</p>		

II ものづくりマイスター・ITマスター・テックマイスターの認定・登録に関する業務

事業区分	内 容						
1. ものづくりマイスターの開拓	<p>年間を通して、企業相談員等による企業訪問等により掘り起こしに努めた。</p> <p>(1) 令和2年度ものづくりマイスター認定者数 6名 (2) 令和2年度テックマイスター認定者数 1名 (3) 企業等相談員の企業訪問等による掘り起こし ・企業相談員等 2名 ・訪問企業 延べ288社(団体)(令和2年4月～令和3年3月)</p>						
2. ものづくりマイスターに対する説明・研修	<p>(1) ものづくりマイスターに対する指導技法講習会の開催 新規に認定されたものづくりマイスターに対して、職業訓練指導員を講師として指導技法を修得するための講習会(富山市)を次のとおり開催</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>回数</th> <th>開催日</th> <th>受講者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>令和2年7月17日</td> <td>7名</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 中央技能振興センター主催研修会へのマイスター派遣 全国の職種別研修会(東京都)にもものづくりマイスターを派遣 ※コロナ感染症拡大の影響により全国職種別研修会は取り止めとなった。</p>	回数	開催日	受講者数	第1回	令和2年7月17日	7名
回数	開催日	受講者数					
第1回	令和2年7月17日	7名					

Ⅲ ものづくりマイスターの活用に係る業務

事業区分	内 容												
1. ものづくりマイスター・ITマスターの派遣による指導の実施	<p>(1) 県内の中小企業、業界団体、工業高校等からの要請を受けて、ものづくりマイスター、ITマスターを派遣し、実技指導を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>件数</th> <th>延べ受講者数(人日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>企業及び業界団体</td> <td>18</td> <td>988</td> </tr> <tr> <td>高校以上の学校</td> <td>39</td> <td>1,081</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>57</td> <td>2,069</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	件数	延べ受講者数(人日)	企業及び業界団体	18	988	高校以上の学校	39	1,081	計	57	2,069
対象者	件数	延べ受講者数(人日)											
企業及び業界団体	18	988											
高校以上の学校	39	1,081											
計	57	2,069											
2. 「目指せマイスター」プロジェクト	<p>(1) ものづくりの魅力発信 小学校の授業等へのものづくりマイスターの講師派遣 ・派遣校数 8校 ・延べ参加者数 児童411名、教師70名</p> <p>(2) ITの魅力発信 小学校の授業等へのITマスターの講師派遣 ・派遣校数 0校 ・延べ参加者数 児童0名</p>												

Ⅳ 地方公共団体、経済団体等との連携会議の設置・運営

事業項目	内 容
1. 連携会議の開催	<p>(1) 連携会議の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 2回 ・構成メンバー 富山労働局、県労働政策課、県経営者協会等10名 ・開催日及び議題 <ul style="list-style-type: none"> 第1回 令和2年7月21日(火) 議題 平成31年度委託事業実施状況、令和2年度委託事業実施計画、ものづくりマイスター、ITマスター、テックマイスターの活用等について 第2回 令和3年1月21日(木) 議題 事業実施状況、次年度推進計画等について